

第2期外国人市民会議 2024年度第1回会議 会議録

| | |
|-----|--|
| 日時 | 2024（令和6）年7月27日（土曜日） 午後1時から午後3時15分まで |
| 場所 | 多文化共生・人権プラザ（TONPAL）3階 会議室A/B |
| 出席者 | 内海委員、SAN委員、Tokunaga委員、KHADKA委員、孟委員、カーペンター委員、レティ委員、吉村市長 |
| 欠席者 | なし |
| 事務局 | 土井部長、笹野課長、東参事、柳本係長 |

議事

(1) 委嘱状交付

吉村市長より委員に委嘱状を交付。

(2) 委員紹介

委員の自己紹介。

(3) 事務局説明

事務局より会議や委員の職務について説明。

会議は公開とし、傍聴者は5人までとすることを決定。

(4) 委員と市長の意見交換

富田林市のよいところや悪いところ、あなたが思うもっと住み(暮らし)やすいまち、どうしてこの会議の委員になろうと思ったか、などについて意見交換。

| | |
|------------|---|
| Tokunaga委員 | 第1期でも委員をしていて、第2期も委員になりました。 外国人の子どもも増えてきています。子どもたちのために、家族がやらなくてはいけないこと、学校のことなどいろいろあります。子どもも家族もみんなが幸せに暮らせるよう、この会議で考えていきましょう。 |
| KHADKA委員 | わたしは、学校で仕事をしていて、富田林市に住んでいる外国人学生がいます。引越しの手続きなど分からないことが多かったのですが、市からの説明もあって、問題なく手続きできるようになり、感謝しています。 |

市長

学生にはもっと長く富田林市に住んで欲しいと思っています。しかし、学校まで距離があり、アルバイト先が少ないこともあって、富田林市から引っ越しをする学生も多いです。

手続きについては、そう言っていただけて良かったです。学生のみなさんは、学校までの距離やアルバイト先の関係で、引っ越しされていくのですね。

SAN委員

わたしは仕事の関係で、たくさんの人に正社員やアルバイトとして働ける富田林市内の職場を紹介してきました。遠くまで移動する時間を勉強する時間に使うてもらえればと思っています。富田林市は、自然が豊かで、人も優しく、自分にとって仕事しやすい環境ですが、外国人に限らず、交通のことは困っている方が多いと感じています。

いろいろな国の方が住んでいるので、今後、市民のみなさんとの交流会などを開いて、お互いの文化を知り、理解を深めることが安心につながり、より住みやすいまちになるのではないのでしょうか。

外国人でも、日本語を話せる人と話せない人がいます。日本語の練習ができる場を作ってもらうことも大切です。市役所の手続きや病院に行くときに困っている人もいます。問診票なども日本語で書かれていて、とても難しいです。そういった対応が何かできれば、もっと富田林市は住みやすいところだとPRできるとおもいます。

また、エンジニアを目指している学生がいたのですが、将来的には富田林市ではなく、都心でしか仕事ができないと考えているようでした。わたしは、富田林市でもできる場所はあるよ、と言いました。そうした、いろいろな情報を知らない人が多いと思っています。

わたしにとって、富田林市が一番住みやすいまちです。たくさんの人にそのことを伝えていますが、もっと富田林市の良さを知ってもらいたいと思っています。自分でも、外国人と日本人の方が交流する機会を作っていて、交流会を開催する予定です。

孟委員

富田林市はとても綺麗で素敵なところですよ。四季もあって、公園

もたくさんあり、こどもも安心、安全に過ごせています。スーパーも近くにあり、日常生活はとても便利です。

大阪市内に住んでいる友人にも富田林市に来てもらい、市内を案内しています。寺内町も案内しますが、古い建物は京都などをイメージする友人が多いので、こんな近くにも珍しい建物があるのだと、びっくりしていました。若い友人は、にぎやかなところが好きなので、もっとレストランが多かったらいいのと言っているのを聞きました。

外国人市民の暮らしをもっともっと知りたいですし、自分の考え、視野を広げたいと思っています。

多文化共生社会は、理解し合うこと、勉強することが大切だと思おいます。

カーペンター
いいん
委員

忙しい町に住みなくなかったこともあり、いろいろと調べた結果、富田林市が良いと思おい、ここに住むことにしました。都心にも、ハイキングにも、奈良などにも行きやすい、良いところだと思おっています。

日本語はまだほとんど話せないですが、富田林市は安全なまち、住みやすいまちだと感じており、周りにたくさんお店もあるので、一人で出かけることがあります。これからも富田林を探検することを続けていきたいです。

日本語については、とんだばやし国際交流協会のスタッフのみなさんに助けられて、勉強をしています。

最初は家族や友人からも「なぜ富田林市に住むの？」と言われましたが、来てもらって紹介すると、「なるほど！」と言ってもらえて、とても満足しています。

困っていることは、手続きはまだ紙でのやりとりが多く、オンラインで手続きができるのであればよいのと思おいます。

また、石川を散歩することがあるのですが、雑草が茂っているところもあって、迂回しなければならず、改善していただければよいなと思おいます。あと、国道309号線沿いからバスで、北へ行く手段があればと思おっています。

れていいん
レイ委員

総合的に、富田林市は、大好きな、住みやすいまちです。この会議

うつみいん
内海委員

に参加し、何か手助けをしていきたいです。

富田林市に来たはじめての頃は、日本語ができなくて困っていたことがありましたが、友人に教えてもらい、とんだばやし国際交流協会に相談させてもらいました。また、とんだばやし国際交流協会から、初めて日本に来るベトナム人のためにお手伝いを頼んでもらい、嬉しく思いました。

ベトナムは、家族みんなで住むという文化なので、人数がもっと多くなってくるとお思いますし、家族と一緒に住むことになると、子どもの学校の生活など、いろいろなサポートを考えていくことが大事になってきます。

悪いことはないのですが、不便なことは、みんな、それぞれ文化があって、違いがあります。文化の違いで、間違えることもあって、困っているのではないかとお思います。

ベトナム人にとって、ベトナムの文化は大事であり、日本人も、違う国の人も大事だと思えます。みんなと文化の交流をすることで、ベトナムの文化についても知って欲しいと思えます。

まず、富田林市の良いところは、外国人市民会議をしようしているところなんです。わたしは第1期委員をしていましたが、市長や市役所のひとと話をして、意見をそのままにしておくだけではなく、やってくれています。3年前に比べて、今の富田林市は変わっていると思えます。引っ越ししてきたときに、ごみの出し方などのルールを書いた紙を渡してくれています。3年前より、外国人のことをよく考えてくれていることに感謝しています。

出来ていないところは、SAN委員も言っていました、外国人市民に伝わっていないことが多くあると思えます。この外国人市民会議もあまり知られていないですし、これから、一人の力だけでなく、みんなの力で、富田林市のことや、外国人市民会議のことを、外国人にも日本人にも、もっと知ってもらいましょう。

次に、もっと住み、暮らしやすいまち、についてです。3年間住んでいて、住みやすくなっていると思えますが、みなさんが言うように、交通の不便なところもありますし、仕事も多くないとは思えます。ですが、外国人の学生や人も増えて、企業の仕事も増えてきています。SAN委員も仕事の関係で、富田林市の職場を紹介

介してきたと言われていましたが、わたしもそういった仕事をしています。

外国人のことを日本人が考えてくれて、富田林市に来てくださいと言っている、それだけで助かりますし、トラブルを改善できると思います。

なぜ委員になろうと思ったかという、わたしはシャイで、みんなの前で話せる人ではなかったのですが、第1期外国人市民会議の委員にチャレンジしました。そして、3年前の自分とは、変わったと感じています。第1期は自分のためにチャレンジしましたが、今回は自分のためでなく、外国人のため、そして外国人市民会議のことをいろんな人に知ってもらって、いろいろな市へも広めていけたらよいと思い、委員になろうと思いました。

レティ委員

ベトナムから富田林市に住む人は増えてきています。ベトナム人のママやパパが日本に住むことで、その子どもたちはベトナム語が話せなくなってしまい、ママやパパと話することができなくなっています。子どもたちがベトナム語を学ぶクラスがあればよいと思います。

日本に来てすぐは日本語が話せず困っている人が多いです。金剛地区はベトナム人が多いですが、ママもパパも働いていて日本語の勉強がしたいけれど時間がありません。金剛地区でも日本語が勉強できるクラスがあればよいと思いますし、できれば夜のクラスがあればよいと思います。

市長

いろいろ話を聞かせていただいて、ありがとうございます。

みなさんからのご意見もありましたが、わたしも、市民交流や文化交流はとても大切だと考えています。TONPALの横には公園もありますし、施設の中には料理室もありますので、とんだばやし国際交流協会と連携して、各国の料理を作って、ふるまうような交流会をやることはできるなと感じています。

病院の話も出ていましたが、富田林市には大きな病院やたくさんさんのクリニックがあります。その病院や先生自身が話せる言語があるのかをどうかを知ることができれば、みなさんが困ったときに助かるでしょうか。

SAN委員

そうですね。外国人に向けた対応ができるのを知ることが安心感につながります。緊急のときなど、自分の国の言葉と話せる人がいるのはもちろん助かりますが、どの病院が、外国人に向けた対応ができるのを知っていると安心できます。

市長

救急車の呼び方については、前に、やさしい日本語で説明した資料を作りました。それを踏まえて、119番通報をしてもらい、多言語で話をして、救急車が現場へ駆けつけ、どういう症状かを聞いて病院まで行くという、一般的なシステムは、富田林市はできています。

ただ、普段、例えば熱が出たときなどに、外国人に向けた対応ができる病院が分かれば、みなさんの安心につながると思います。

今後、富田林医師会の先生に相談をしていきます。

委員のみなさんの中には、保育園や幼稚園、小学校、中学校に通っている子どもさんがおられる方もいらっしゃいますが、例えば、先生との意思疎通や書類の提出が難しかったなど、何か困ったことなどはありませんか。

内海委員

初めて保育園に通いだしたときは、どうしてよいのか分からず、教えてくれることもなかったので、日本人のママやパパがどのようにしているかを、3回くらい見ていると自分も出来るようになりました。急いでいる人はゆっくり見られないので、詳しい案内が必要だと思います。みんな、保育園のアプリは確認していると思いますが、日本語を読めるかどうかの問題があります。やさしい日本語で案内をしてもらうのも保育園では難しいと思います。理解するのが大変で、理解できないままとなってしまうこともあります。やるべきことをやれないときがあり、詳しく説明してもらえればと思います。

保育園に入る手続きも大変で、書類で困っていると思います。自分自身が勉強しなくてはいけない部分もたくさんあるとは思いますが、どうしたらよいのか、教えてもらえるところがないと思います。

市長

そういった困ったときは、このTONPALの中にある外国人

| | |
|-------------------|--|
| | <p>市民相談窓口に相談に来てください。みなさんのネットワークで、「困ったときは外国人市民相談窓口へ」と案内してください。</p> <p>また、保育園や学校では保護者として困っていることがたくさんあると思います。それを先生に相談しやすいように、先生からも声をかけてもらえるようにしていければと思います。</p> <p>みなさん、それぞれいろいろな国から来られていますが、富田林市に住んでいて、横のつながり、ネットワークがあると思います。困り事を聞いたら、ぜひこちらの会議へフィードバックしてください。</p> |
| <p>市長</p> | <p>Tokunaga委員、第1期会議で、登下校の見守り隊の旗当番が大変だというお話を聞きましたね。</p> |
| <p>Tokunaga委員</p> | <p>小学校によっては、一日2回、旗当番（見守り隊）に行かなくてはいけないうきがあり、働いているお母さんは困っていました。朝はなんとか行けるのですが、昼はそのために仕事を休むのが難しい人もいます。今年度からボランティアの方も参加して下さるようになり、助かっています。</p> |
| <p>市長</p> | <p>いまは、共働き家庭が増えてきて、見守り隊に出るのは難しくなっていると感じています。市内のどこの地域でも同じだと思しますので、課題の一つです。</p> <p>先ほどの、KHADKA委員のお話で、学生の方に富田林市に住み続けてもらうには、アルバイト先の問題があるのですね。</p> |
| <p>KHADKA委員</p> | <p>そうですね。今後はもっと学生が富田林市に住めるように、協力していきたいと思っています。</p> |
| <p>市長</p> | <p>2023年度には、学生と市民のみなさんが交流できるイベントをしました。たくさんの方が来てくださって、楽しかったですね。今後も交流を続けていきたいと思っています。</p> |
| <p>KHADKA委員</p> | <p>他にもイベントのお誘いがあるのですが、富田林に住んでいる学生が少なくなり、今はできなくなっています。</p> |

市長

また富田林市で、いろいろとできるようになればよいですね。市では公民館まつりがあって、いろいろな国の伝統の祭りや踊りの紹介などをやるのもよいと思っていて、公民館とも調整しています。

KHADKA委員

ネパールでもコミュニティがあります。何か分からないことがあれば、SNSで質問し合ったりしていて、わたしが答えることが多いです。夜中に走っているうるさいバイクについて、それは日本の文化なのかと質問され、ルールを守らない人がどの国でもいるのだよと答えたこともあります。また、病院や市役所の手続きの質問もありますし、市役所のことだけではなく、例えば電気代のことなど、いろいろな質問があります。

市長

お困りごとがたくさんあると思います。お手伝いできることがあれば、市役所には外国人市民相談窓口がありますので、どんどん利用してください。そして、「こんなことで困っている。」ということは、会議でも意見を出してくださいね。

外国人市民会議とは直接関係はないのですが、一番力を入れているところで、来年は大阪・関西万博があります。いろいろな国の人が来て、みなさんのお友だちや国の人が来られるかもしれません。その時は、万博に行くついでに、ぜひ富田林市にも来て、寺内町の観光や富田林の美味しいものを食べてもらいたいです。来年はそのような年になればよいなと思っています。

みなさんは万博について、思いや考えはありますか。

KHADKA委員

例えば、万博から、富田林市に観光に来て、奈良に行くというようなルートがあればよいと思います。一度、富田林市に来てから、また、天王寺に戻らなければいけないので、そのようなルートがあれば、富田林市に来てみようと思ってももらえるのではないのでしょうか。

市長

みなさんのお友だちで万博に来られる方がいれば、ぜひ、富田林市に寄って寺内町を観光してもらえればうれしいです。そこでまた友だちの輪を広げていってもらえればと思っています。

| | |
|----------------------|---|
| | <p>今年は、アメリカ合衆国のペンシルベニア州ベスレヘム市と姉妹都市提携60周年になります。今、交換学生が富田林市に来ていて、来年は、富田林市からベスレヘム市に交換学生が行って、ベスレヘム市ともっと交流が深まる年になる予定です。</p> |
| <p>もういいん 孟委員</p> | <p>万博は、国際的な大きな行事で、富田林市の魅力を宣伝するよい機会になると思います。もっと積極的な働きかけをしていった方がよいと思います。万博から富田林市行きのバスを運行させたいですね。寺内町に来て、美味しいものを食べて、富田林市のもてなしを感じてもらえたらと思います。観光だけではなく、ここで泊まって、富田林市の魅力を感じてもらいたいです。</p> |
| <p>しちょう 市長</p> | <p>万博の建設現場を見てきましたが、工事はどんどん進んでいます。いま世界各国では、戦争や国内紛争、分断が起こっている場所がありますが、万博で160カ国の国や地域が集まることが、すごいことだと思っています。平和にもつながり、国と国が手をつなぐことにも、人と人がつながることにもなります。孟委員がおっしゃっていたように、良い機会として、それぞれの国が理解し合える、手をつなげる機会にしたいと思っています。</p> <p>みなさんはみなさんで、富田林市のことを紹介していただいて、つながりを作っていただければ非常にうれしいです。</p> <p>市役所も12人の職員が「万博推進サポーター」として活動していて、みなさんと協力しながら一緒にやっていきたいと思っています。</p> |
| <p>じむきょく 事務局</p> | <p>みなさん、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>次回の会議でも、皆さんの困り事や疑問について、わたしたちから案内できることがあれば、きちんと説明をさせていただいて、話し合っていきたいと考えていますので、今度とも、よろしく願います。</p> |

(5) 座長、副座長の選出

座長には内海委員の立候補があり、拍手で承認した。

副座長にはSAN委員の立候補があり、同じく拍手で承認した。